

ジュニア賞

すききらいなくしゲーム

仲田 賢生 (小学2年生:東京都)

ぼくは、すききらいが多いので、「すききらいなくしゲーム」をていあんします。このゲームのやり方は、次の通りです。

- ①夜ごはんのこん立てが、ゲーム上にひょうじされます (ゲームのせかい)。
- ②お母さんに見てもらい、じっさいに、りょう理を作ってもらいます (げんじつのせかい)。
- ③そして、ぼくは、じっさいに、その夜ごはんを食べようとします (げんじつのせかい)。
- ④ゲームのせかいに戻り、「○○○くんは、ちゃんと食べられましたか？」お母さんは、「はい」か、「いいえ」をえらびます。
- ⑤もし、「はい」をえらんだら、次のステージへ行きます。
- ⑥もし、「いいえ」をえらんだら次のステージにはすすみません。次の日も、同じりょう理を食べます。

このゲームは、すききらいのりょう理を食べて、ステージをクリアしていくゲームです。ステージは、四つのしょくざいに分かれます。一つ目は、はたけステージです。はたけステージでは、野菜をつかったりょう理が出てきます。二つ目は、海ステージです。海ステージでは、魚をつかったりょう理です。三つ目は、ぼくじょうステージです。ぼくじょうステージでは、肉や牛にゅうをつかったりょう理が出てきます。四つ目は、スイーツステージです。スイーツステージは、くだものをつかったデザートです。すききらいが多い子どもが、四つのステージをクリアすることで、すききらい名人になれます。そして、このようなゲームを通して、食べものすききらいがなくなるといいなと思っています。